

2022年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書（最終）

非公開希望	項目	内容			
	所 属	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 40%;">経済学部／研究 科</td> <td style="width: 40%;">経営学科／専攻</td> <td style="width: 20%;">3年（留学年次） 3年（帰国年次）</td> </tr> </table>	経済学部／研究 科	経営学科／専攻	3年（留学年次） 3年（帰国年次）
経済学部／研究 科	経営学科／専攻	3年（留学年次） 3年（帰国年次）			
原則 公開	留学先	<p>※大学名、学部、学科名を記入してください。</p> <p>Australian National University / Business & Economics College オーストラリア国立大学ビジネス&エコノミクスカレッジ</p>			
原則 公開	留学期間	<p>※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。</p> <p style="text-align: center;">2022年7月25日～2022年10月31日</p> <p>出国日 2022年7月14日</p> <p>最終帰国日 2022年11月24日</p>			

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

（1）留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

思い描いていた留学をすることができた。想像通り、レベルが非常に高く、最初の1ヶ月は授業について行くのがやっとなり、毎日ハードだった。予習や復習を繰り返して行く中で、徐々に現地の学生のディスカッションにもついていけるようになり、楽しくなっていった。また、大学生生活で最も濃厚で勉強をした5ヶ月になり、非常に色々な知識を身につけることができた。

（2）留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

オーストラリア英語のリスニング教材を探して、もっと耳を慣らしておくべきだと感じた。

2. 留学先大学について

（1）留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

授業は、講義とチュートリアル（ディスカッション）の2部構成になっていて、基本的に双方で成績評価をされた。単位を取ることは容易ではなく、日本とは違って、成績が良くない人に一切妥協がなく、容赦無く単位を上げない方針が確立していることもあり、より一層勉強のモチベーションが沸いた。しかし、教授自体は、みんな優しく親切で、わからないことがある場合は、質問すれば丁寧に回答してくれた。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

キャンパスは非常に広いため、授業が連続する場合は、徒歩で移動すると次の授業に間に合わないことも起きた。自転車移動をする学生を多く見かけた。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面：留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

無償で、英語のネイティブではない学生同士が英会話の練習をする機会が多く設けられていた。(参加はしていない)

授業外の夕方などに週に2日ほどの頻度で開催されていた。

生活面：生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

授業が始まる1週間前の0Week(オリエンテーション期間)では、クラブ活動の紹介やキャンベラのバス観光など、留学生と入学生向けに多くのイベントが開催されていた。生活面に関しては、ANUで教授をやっていた日本人の方が、日本の大学から来た交換留学生の生活サポートを一括してやって下さった。生活用品を貸してくれたり、さまざまなイベントを招待してくれたなど、非常に助けてもらった。

資金面：現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

交換留学生が得られる奨学金は一切なかった。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

比較的安全だと感じたが、2回ほどモノを盗まれた。(1度目は、冷蔵庫に入れていた食材、2度目は自転車につけていたスマホホルダー)これに関しては、日本以外の国では普通に起きることだと思うので、心構えをしておけば問題ないと感じる。しかし、2023年9月ごろ(帰国後)には、ANUキャンパス内で刺傷事件があったため、現在のキャンベラの状況については一度確認するべきだと思う。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名(単位数)	②本学で単位認定された科目名(単位数)
Entrepreneurship	4
Organizational Behaviour	4

Management, People and Organization	4
Asia and the Pacific in Motion	4

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮／**アパート**／ホームステイ／その他（ ）

(2) 家賃

月額（現地通貨）約 AU\$1000、（日本円）約 100000 円

(3) 食事

食事付き（朝・昼・夕）／**自炊**／その他（ ）

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩／**自転車**／バス／地下鉄／その他（ ）、計 10 分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

大学内にあるどの寮よりも安かった。また、大学寮（自炊）では、食器や調理器具は用意されていないが、私の寮には全て完備されていたため、自炊が非常にしやすかった。悪い点は、学生寮よりも学生とのコミュニケーションをする機会が少ないことだと思う。

4. 費用について

(1) 学 費

—(現地通貨) 約 ————、(日本円) 約 ———— 円 → 協定留学のため、学費はなし

(2) 渡航方法と金額

飛行機／船舶／その他（ ）、(日本円) 約 150000 円

(3) 生活費（※宿舎費を含めた金額を記入してください。）

(現地通貨) **月額**・年額 約 \$AU1400、(日本円) 約 140000 円

(4) 費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード／**クレジットカード**／国際ブランドプリペイドカード
／**現金**／その他（ ）

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

ほとんどが、クレジットカードで済む。最初に 50000 円分のみ換金したが、現金はそれで十分だった。学生の場合、クレジットカードは 2 枚持ちするか、出発前に限度額を増やしておく必要がある。

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

宿舎費 2 ヶ月分に充当

5. 保険について

(1) 保険会社名

東京海上日動

(2) 保険料

42460 円

(3) 加入した保険の種類、内容

傷害死亡、治療費用、疫病費用、航空機遅延費用等

(4) 感想、良かった点・悪かった点

国際センターの紹介の保険会社を利用したため、安心だった。契約時の担当者様とのコミュニケーションもスムーズで、快適に進んだ。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／船便／SAL 便／航空便／海外宅配便／その他（ ）

(2) 持って行って良かったと思う物

変圧器、クレジットカード2枚

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

特になし

(4) 持って行けば良かったと思う物

特になし

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

10時ごろ起床して、11時～15時で授業に参加。

帰宅後は、夕食等を挟みながら、朝5時ごろまで勉強して就寝。

(2) 週末

基本的に勉強。

たまに、友人と外食に行ったり、山登りをしたりした。

8. 後輩へのアドバイス等

非常に刺激的な環境で勉強ができます！

ぜひ、チャレンジしてみてください！ANUに興味のある方は、ぜひご連絡ください！